



新潟大学 医歯学総合病院2016

[平成 2 8 年 度 概 要]





新潟大学医歯学総合病院

病院長

鈴木 栄一

病院長ごあいさつ

新潟大学医歯学総合病院は、前身の病院から数えると創立100周年を超えた我が国有数の伝統をもつ病院であり、新潟県内外の多くの医療機関との密接なネットワークを持っています。

本院の理念は、「生命と個人の尊厳を重んじ、質の高い医療を提供するとともに、人間性豊かな医療人を育成する」というものです。また、病院の目標として、「患者さん本位の安全で安心できる医療を提供する」、「研究成果を反映した高度で先進的な医療を実践する」、「地域連携を推進するとともに地域の医療水準の向上に貢献する」といった、患者さんに良質な医療を提供する特定機能病院としての目標とともに、「豊かな人間性と高い倫理性を備えた質の高い医療人を育成する」という県内唯一の医育機関としての目標も掲げています。

平成24年11月に外来診療棟が新営・開院し、その後、患者さん・教職員・学生のためのコンビニエンスストア、レストラン、コーヒーショップ等が入ったアメニティモールの完成、更には路線バスも乗り入れるロータリー、患者用駐車場等の環境整備を経て、平成26年6月をもって病院再開発整備が全て完了しました。今後とも、患者用駐車場の確保や周辺道路の渋滞緩和などを始めとする周辺環境整備に努力して参ります。

また、日本海側で最初の施設である高度救命救急センターによる救急医療の充実とともに、平成24年10月からは、本院を基地病院としたドクターヘリが運航しており、県域の広い新潟県における救急医療に貢献しております。さらに、本院は災害拠点病院（基幹災害医療センター）と新潟DMAT指定医療機関に指定されており、本年発生した熊本地震においても医療支援活動を行っております。

そして、このたび、平成28年度からの国立大学第3期中期目標・中期計画期間（平成28～33年度）終了時点での、本院の目指すべき姿や取組をまとめた「新大病院グランドデザイン2016-2021」を策定しました。本院は、このグランドデザインにも掲げた「患者さんにやさしい高度医療」をキーワードとして、診療・教育・研究を柱に、日本海側の拠点病院として、そして地域の最後のとりでとして、超高齢社会に対応してまいります。

今後とも、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成28年度 概要 Outline



公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、平成27年4月3日付けで認定証(更新認定)が交付されました。



CONTENTS

1	トピックス(2015-2016) Topics of 2015-2016	4
2	トピックス Topics	8
3	沿革 History	10
4	機構図 Organization Chart	12
5	歴代病院長 Chronological List of Directors	14
6	職員 Staff	
1	役職員 Administrators	15
2	職員数 Number of Staff Members	16
7	病床数 Number of Beds	17
8	患者数・診療実績等 Number of Patients/Clinical Activities	
1	患者数 Number of Patients	18
2	手術件数 Number of Operations	20
3	救急外来患者数・救命救急センター入院患者数 Number of Patients of Medical Emergency Center	21
4	ドクターヘリ出動要請、出動件数 Activities of Air Ambulance	21
5	総合周産期母子医療センター入院患者数 Number of In-patients of General Center for Perinatal, Maternal and Neonatal Medicine	21
6	分娩件数 Number of Deliveries	21
7	リハビリテーション件数 Number of Rehabilitation Cases	21
9	病院開設承認等 Designation of Medical Institutions	
1	病院開設承認等 Designation of Medical Institutions	22
2	看護体系 Nursing System	22
3	先進医療 Advanced Medical Service	22
4	その他 Other	22
10	医療機関の指定状況 Legal Authorization of Medical Services	23
11	院内案内図 Floor Guide	24
12	建物配置図 Building Layout	26



本院の理念・目標

Our Principles/Aims

理 念 Principles

生命と個人の尊厳を重んじ、質の高い医療を提供するとともに、
人間性豊かな医療人を育成します

This hospital pays the highest regard to human life and personal dignity. We are committed to providing superior quality medical care and to fostering medical staff with a rich sense of humanity.

目 標 Aims

- ・患者本位の安全で安心できる医療を提供します
- ・豊かな人間性と高い倫理性を備えた質の高い医療人を育成します
- ・研究成果を反映した高度で先進的な医療を実践します
- ・地域連携を推進するとともに地域の医療水準の向上に貢献します
- ・病院運営の適正化と効率化を促進します

- ・To provide safe and reliable patient-oriented medical care.
- ・To foster medical staff of the highest quality with a well-rounded characters and a sound sense of morality.
- ・To practice specialized and advanced medical care reflecting the latest achievements in medical research.
- ・To promote regional partnership and contribute to improving community healthcare.
- ・To implement appropriate and efficient hospital management.



医療者の職業倫理指針

The Professional Ethics Guidelines of Medical Staff

1. 自らの責任を自覚し、品位を保ち、人格を高めるよう努めます
2. 継続学習の精神を保ち、つねに医学の知識と技術の習得に努めます
3. 守秘義務を遵守し、個人情報保護に努めます
4. 患者の人格を尊重し、信頼を得るよう努めます
5. お互いの専門性を尊重し、協力してチーム医療を実践します
6. 患者に公平に医療を提供します
7. 医療の公共性を重んじ、法規範を遵守します
8. 医療の進歩と発展に尽します

1. To strive to be conscious of one's own responsibilities, to preserve decency, and to improve one's personality.
2. To strive to keep the spirit of continuous learning, and to always acquire knowledge and skills in medicine.
3. To strive to observe the duty of confidentiality, and to protect personal information.
4. To strive to respect the patient's individuality, and to gain trust.
5. To respect each other's expertise, and to implement team medical care by cooperating with each other.
6. To impartially provide medical treatment to patients.
7. To observe the laws and regulations in deference to the public nature of medical care.
8. To strive to medical progress and development.



患者の権利と責任

Patients' Rights and Responsibilities

1. 個人の尊厳が尊重され、良質で公平な医療を受けることができます
2. 病状、治療、看護等について十分な説明と情報提供を受けることができます
3. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を聞くことができます
4. 自分が受ける医療について自分の意思で決めることができます
5. プライバシーが尊重され、医療の過程で得られた個人情報は保護されます
6. 医療者と協力し、自らの医療に積極的に参加する責任があります

1. Patients have the right to be treated with dignity and to receive fair, high quality healthcare.
2. Patients have the right to receive sufficient explanations and information about their condition, treatment, and care.
3. Patients have the right to seek a second opinion from a doctor of another institution.
4. Patients have the right to make decisions regarding the treatment they receive.
5. Patient privacy will be respected and personal information obtained during treatment will be protected.
6. Patients are responsible for cooperating with hospital staff and actively participating in the treatment.

TOPICS 1

将来ビジョン「新大病院グランドデザイン2016-2021」とロゴマークの策定

平成28年3月、本院は、将来ビジョン「新大病院グランドデザイン2016-2021」を策定しました。これは、社会的ニーズ・課題や本院の強み・特色を踏まえ、国立大学の第3期中期目標・中期計画期間(平成28～33年度)終了時点で本院がどのような姿であるべきか、そのためにどのような取り組みを行っていくべきかについて、診療・教育・研究における方向性を取りまとめたものです。グランドデザイン全文は本院ホームページをご覧ください。

Vision
1

「患者にやさしい高度医療」を推進し、健康長寿社会の実現に貢献します。

Vision
2

グローバルな視点やリサーチマインドを備え、高度先進医療・地域医療においてリーダーシップを担う高度専門医療人を養成します。

Vision
3

本学の持つ各分野の研究能力・実績を実践医療につなげ、医療イノベーションの創出に貢献します。

また、これにあわせて、本院の取り組みを社会に周知し、ブランドイメージを確立するために、ロゴマークを策定しました。ロゴマークは教職員及び学生にデザインを公募し、応募のあった23作品の中から、病院グランドデザイン策定WGにおいて議論を重ね、2つのデザインを選定しました。

ロゴマークA (シンボルマーク)	ロゴマークB (英語表記)	ロゴマークB (日本語表記)
		

ロゴマークA(シンボルマーク) ～トキがつなく、新しい大学病院～

病院の所在地である旭町＝「朝日」と心が洗われる日本海側の美しい「夕日」をモチーフに、オレンジの太陽と日本海の青をイメージしています。

中心には翼を広げ羽ばたく県鳥の朱鷺をシンボルとし、太陽と日本海が患者と医師、それを繋ぐ朱鷺が本院というメッセージも込めています。

朱鷺の羽ばたく姿は、本院が日本海側における最先端の教育・研究・診療拠点となり、ここ新潟から日本全国さらには世界中に成果を配信したい(羽ばたきたい)という願いも込めています。

ロゴマークB(英語表記)／ロゴマークB(日本語表記)

日本海側における最先端の教育・研究・診療拠点を表現するため、青い波をメインモチーフとしました。波の2色のグラデーションと丸いしぶきが教育・研究・診療を表しています。

また、波の形は、新潟のniもイメージしています。

TOPICS 2 | 医学物理士レジデントコースの開設

「医学物理士」は、放射線医学における物理的および技術的課題の解決に先導的役割を担う医療職と定義されており、高精度放射線治療を実施している施設を中心に急速にその数が増えています。本学でも平成25年度から東北がんプロフェッショナル養成推進プランに基づき医学物理士の雇用および医学物理士教育活動が本格的に開始されました。

医学物理士教育の中でも特に重要とされているのが臨床研修ですが、日本では大学院に医学物理士教育コースが設置されている場合が多く、十分な研修時間の確保が難しいことが課題となっています。一方、米国では医学物理士として認定されるためには医学物理士レジデントコースを修了することが必須であり、各施設でその整備が進んでいます。医学物理士レジデントコースとは、大学院修了者に対して病院での実際の臨床業務に関わらせることを通じて臨床研修を系統的に行うコースです。日本でも筑波大学が平成24年度より国内第1号の医学物理士レジデントコースを開設しました。新潟大学医歯学総合病院では関係各部門

のご支援とご協力を得ることによって平成27年10月より国内2番目の医学物理士レジデントコースを開設し、最初のレジデントを受け入れることができました。平成28年5月現在2名のレジデントが本コースに在籍しています。

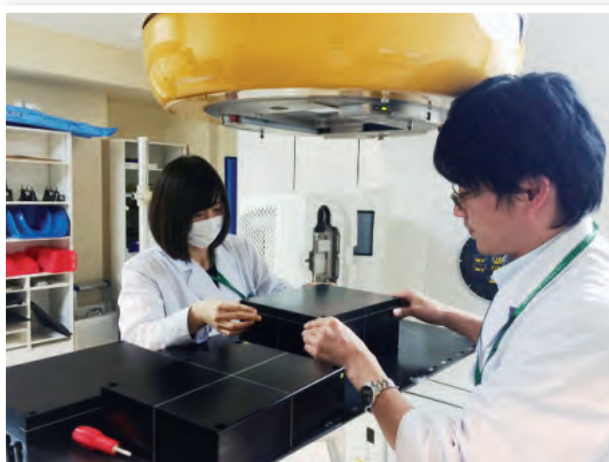
本院の医学物理士レジデントコースの研修内容およびレジデントの評価法はIAEA発行の「Training Course Series 37 (Clinical Training of Medical Physicists Specializing in Radiation Oncology)」に準じており、臨床研修項目が国際基準に照らして客観性を持つことを重視し、世界レベルの医学物理士の養成を目指しています。また、本院の医学物理士レジデントコースは理工系出身者（主に理学部や工学部出身者）に対しても病院での臨床研修を受ける機会を広く提供するものであり、これは本コースの果たすべき重要な役割の一つと考えています。

本院の医学物理グループの活動は下記のホームページに詳しく書かれていますのでぜひご覧ください。

新潟大学医歯学総合病院放射線治療科医学物理グループホームページ
<http://www.clg.niigata-u.ac.jp/~medphys/>



■ 本コースにおける臨床研修(放射線治療計画)の様子



■ 本コースにおける臨床研修(放射線治療の品質管理)の様子

TOPICS 3

プロトコルデータセンターの設置

～医学研究の倫理と質の向上～

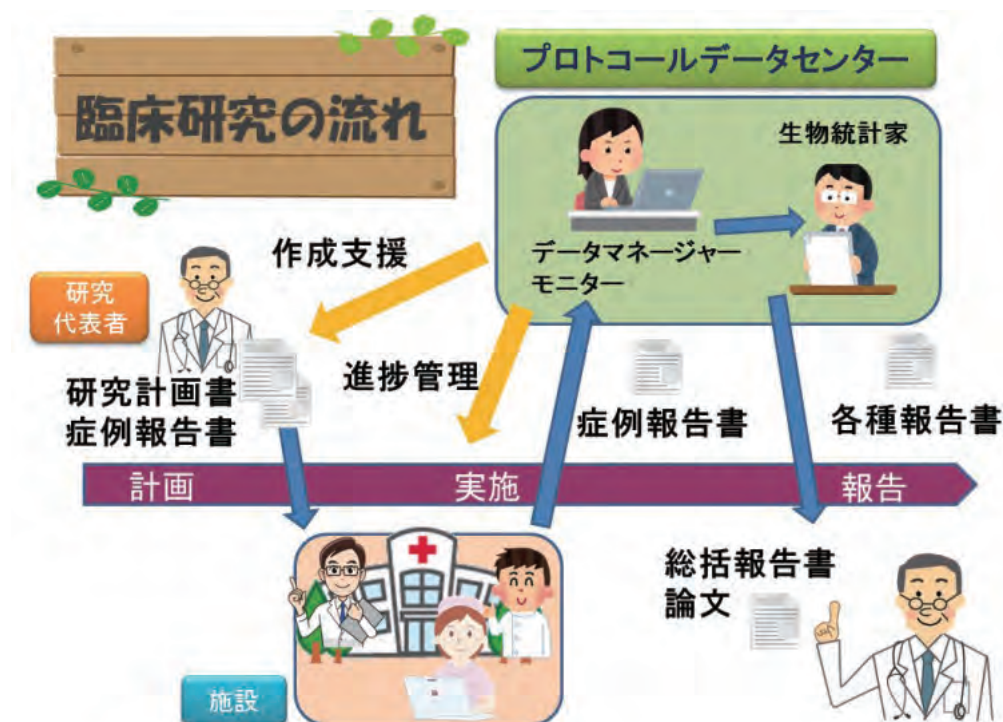
医療における知識や技術は日々進歩しています。優れた診断法、治療法、その他の医療技術を安全に提供するためには、確証的な科学的根拠が必要となりますが、それらを得るために欠かせないのが臨床試験です。臨床試験を着実に進めるための重要な要素は、(1)緻密な計画の立案、(2)データの収集・管理、(3)適切な手法によるデータの解析・評価、(4)試験全体の質の管理、の4つに集約されます。しかし、これらの業務すべてを研究者が行うことは困難であり、専門の支援組織の設立が求められています。プロトコルデータセンターは、臨床試験に必要な多種多様な複雑な業務を研究者とともに円滑に進めることを目的として、2015年4月1日に設立されました。

センターの役割

- ・臨床試験の研究計画書の作成支援
- ・試験の進捗管理
- ・収集されるデータの管理とモニタリング
- ・データの統計解析
- ・論文作成支援

センターの特徴

当センターでは、臨床試験を含む医学研究の『準備』、『運用』、『報告』までの一連の業務を国際的に通用する高度な知識と技術により効率的に支援して、質の高い研究支援を実現しています。本センターの支援により、大学内で行われる研究の倫理と質を保証すると同時に、研究に関わる医師の負担を軽減することが可能となります。研究者や臨床医のニーズに柔軟に対応できる能力を有する日本有数のデータセンターを目指していきます。



TOPICS 4

災害医療支援
～平成28年熊本地震に対する支援活動～

基幹災害医療センターである本院は、災害時は全県を対象とした災害医療の中心的な役割を果たし、平時には県内の災害医療従事者に対して、定期的に災害の訓練と研修を行う立場にあります。また、本院はDMAT指定機関となっており、DMAT 3隊を整備しています。

このような使命と機能を有する本院は、平成28年4月の熊本地震の発生後、ただちに対策本部を設置し、DMAT隊員の派遣や、新潟県医療救護班 第1班・第2班としての医療支援活動を行いました。

本院では被災地域の方々のために、今後とも可能な限りの支援を行っていくこととしています。

厚生労働省DMAT事務局への支援

派遣職員：医師1名(統括DMAT資格を保有する日本DMAT隊員養成研修講師)

業務調整員1名(日本DMAT隊員養成研修講師)

派遣日程：4月17日(日)～4月20日(水)

活動場所：厚生労働省DMAT事務局(東京都立川市)

活動内容：熊本地震災害に対するDMAT活動の後方支援や追加派遣調整、他機関等とのコーディネート業務等。夜間を中心に担当した。



■ 厚生労働省DMAT事務局における本部支援活動

新潟県の医療救護班

熊本県からの要請に基づいて新潟県が派遣を決定した医療救護班として、本院職員を派遣

●第1班

派遣職員：医師2名、看護師2名、薬剤師1名、救急救命士1名、事務職員1名

派遣日程：4月21日(木)～4月26日(火) ※21日は移動日

活動場所：益城町保健福祉センター、上益城郡山都町他

活動内容：医療救護班派遣調整本部業務(熊本県や保健所、多数の医療チームの調整、被害情報の収集と集約、発信等)、避難所アセスメントの実施、巡回診療等



■ 全体打ち合わせの様子

●第2班

派遣職員：医師2名、看護師2名、薬剤師1名、事務職員1名(内医師1名は県立新発田病院所属)

派遣日程：4月25日(月)～4月30日(土) ※25日は移動日

活動場所：上益城郡山都町他、益城町保健福祉センター

活動内容：巡回診療、エコノミークラス症候群予防活動等



■ 自衛隊との情報共有

平成9年に西病棟建設が始まって以来、東病棟、中央診療棟、そして平成24年に外来診療棟が開院と、15年もの長い歳月を経て新しい新潟大学医歯学総合病院が完成しました。ここでは、本院の最近の動きを紹介します。

1 ドクターヘリの導入

新潟県からの要請を受け、平成24年10月に本院を基地病院として、ドクターヘリが運航を開始しました。このドクターヘリの導入により、救急医療の専門医、看護師を救急現場に投入し、いち早く初期治療を開始することが可能となり、更に救急搬送時間の短縮により、救命率の向上や後遺症の軽減に貢献しています。

また、平成27年9月には、国土交通省北陸地方整備局及び新潟県のご協力を得て、新潟市内に地上ヘリポートと格納庫が整備され、冬期や荒天時の運行効率が大幅に向上しました。



2 最新医療機器の整備 ～「ダヴィンチ Si」、「PET-CT」～

平成26年2月に、最新鋭の内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ Si」を導入しました。ダヴィンチを用いた手術において、術者は患部の3D画像を見ながら、患部の切除や縫合を行います。開腹手術に比べて、手術中の出血量の減少、手術後の疼痛の軽減、合併症リスクの低減といったメリットがあります。

本院では、当面、前立腺がんに対する前立腺全摘出術を対象としますが、その他の疾患についても、今後順次対応していく予定です。



また、新潟県地域医療再生計画に基づく新潟県からの支援を受け、「PET-CT」を導入し、平成27年7月から稼働を開始しました。



PET-CTはPETとCTを1回の検査で行うことができる装置で、PET画像とCT画像を重ねたずれが少ない融合画像を作ることができるため、がんの早期発見が可能となる他、悪性リンパ腫では治療効果の判定ができるなど、がんの診断精度がより一層向上します。

3 医療安全・感染管理の推進

注射時の過誤を防ぐための対策は、国際的に、患者さんの名前や薬剤名など5つの重要事項確認（5R、FiveRights）が知られています。本院では、この5Rについて、平成26年に作成したオリジナルマスコットキャラ“ひなくるりさん”を活用することにより、5Rの更なる浸透を図り、医療安全を推進することとしています。

また、本院は感染制御に向けた体制を構築しており、平成26年度に受審した（公）日本医療機能評価機構による「病院機能評価」においても最も高いS評価を得ています。



4 地域医療人の育成 ～新潟医療人育成センター、魚沼地域医療教育センター～

新潟県地域医療再生計画に基づき、平成26年8月に新潟医療人育成センターを開設しました。同センターでは、体系化された研修プログラムに基づくシミュレーション機器等を使用した教育を実施し、新潟県内の医療従事者に専門かつ多様な研修の場を提供しています。

県内看護職員への研修も始まり、新潟県における医療の高度化に対応できる臨床研修医、専門医、看護職員、薬剤師及び他のメディカルスタッフ等の医療人育成及び医師不足の解消に大きく貢献することが期待されています。

また、新潟大学、新潟県、及び魚沼基幹病院を運営する(財)新潟県地域医療推進機構が平成25年2月に締結した覚書に基づき、魚沼基幹病院(平成27年6月1日開院)内に本院の一部門である“魚沼地域医療教育センター”を設置しました。



同センターには、各分野の第一線で教育・研究・診療に活躍する医師が、新潟大学から特任教員として約40名配置されています。

同センターが総合診療を中心とした多様な研修プログラムを用意することで、全国からモチベーションの高い研修医が集まり、総合診療医や総合診療の能力を備えた高度専門医の育成が可能となります。また、配置された教員は、主に診療を通じて、教育・研究に従事するため、医師不足が深刻な魚沼地域の地域医療に大きく貢献することが期待できます。



5 文部科学省補助事業(GP)の主な採択実績

大学等が実施する優れた教育改革の取組を「Good Practice (GP)」と呼びます。文部科学省では、各大学からの申請を審査し、特に優れた取組に対し、GPとして財政支援を行うことで大学教育改革の推進を図る事業を行っています。

文部科学省から本学の取組は高く評価されており、以下の9件などが採択されました。(平成28年5月現在の医学教育関係GPの採択実績は、連携事業を含み、全国国公立大学の中で2番目)

数あるGPの中から、現在、事業が進行している「オール新潟による『次世代医療人』の養成」について、簡単に紹介します。

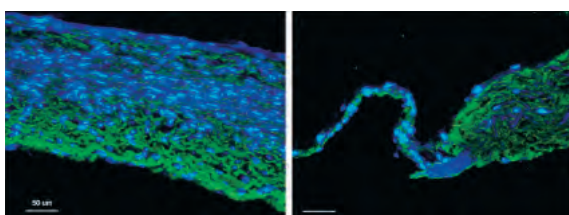
本事業では異なる職種を養成する医育機関や自治体、医師会など様々な関係機関と連携した医療人育成プログラムを作成します。本プログラムにより、日本の未来の医療を担う、予防的視点・機能回復そしてリサーチマインドを兼ね備え、「健康長寿社会の実現」に寄与する総合診療医「次世代医療人」の養成を目指しています。

平成17～19年度	中越地震に学ぶ赤ひげチーム医療人の育成
平成20～24年度	NAR大学・地域連携+α専門医の養成
平成21～25年度	‘気づく’を育て伸ばす臨床キャリア開発 [看護師養成]
平成24年度～	歯学教育認証制度等の実施に関する調査研究
平成24年度～	東北がんプロフェッショナル養成推進プラン
平成25年度～	オール新潟による『次世代医療人』の養成
平成26年度～	防災～復興まで支援する災害医療人材の養成
平成26年度～	国内初の、肝臓移植を担う高度医療人養成
平成26年度～	健康長寿社会を育む歯学教育コンソーシアム

6 再生医療への取組

本院では、基礎研究で培った高度な技術を実臨床に反映させるために生命科学医療センターを設置し、専門の教員を配置することで、各診療科が行う再生医療の臨床研究を推進し、各種疾患の治療に成果をあげています。

これまでに、100件を超える再生医療を実施し、特に歯科領域では日本でトップクラスの経験数(症例数)を有します。



診療科	臨床研究内容
循環器内科	末梢動脈疾患における血管の再生医療
口腔再建外科	口腔がん、舌がんの手術により失われた口腔粘膜の再生医療
歯周病科	歯周病により失われた歯槽骨の再生医療
顎顔面口腔外科	加齢により消失した顎骨のインプラント治療を可能にする顎骨再生医療

左図の幹細胞用培地で培養した骨膜シートの断面では、右図の通常培地の場合と比べて、顕著な細胞の重層化(青色)とコラーゲンの蓄積(緑色)が観察されることから、歯周再生治療においてより高い治療効果が期待されます。

明治	2年 5月	1869	施蘭藥院開設(同年9月廃止)	43年 4月	1968	歯学部附属病院:予防歯科及び矯正科設置 (合計5診療科)
	3年 4月	1870	共立病院開設(明治6年2月廃止)	44年 4月	1969	医学部附属病院:輸血部設置 歯学部附属病院:第二保存科及び第二補綴 科設置(合計7診療科)
	6年 7月	1873	私立新潟病院仮開設(同年11月新築移転)	46年 4月	1971	歯学部附属病院:言語治療室(院内措置)設置
	9年 4月	1876	県立新潟病院医学所と改称	48年 4月	1973	歯学部附属病院:口腔外科は第一口腔外科と 第二口腔外科に分離独立 (合計8診療科)
	12年 7月	1879	県立新潟医学校附属病院と改称	49年 4月	1974	医学部附属病院:材料部設置
	16年 8月	1883	県立甲種新潟医学校附属病院と改称 (明治21年3月廃止)	50年 10月	1975	医学部附属病院:理学療法部設置
	21年 4月	1888	区立新潟病院設置	51年 4月	1976	医学部附属病院:事務部は3課制となり、総務課、 管理課及び医事課設置
	22年 4月	1889	市立新潟病院と改称(市制施行)	5月	1976	医学部附属病院:看護部設置
	43年 6月	1910	官立新潟医学専門学校附属医院と改称	52年 10月	1977	医学部附属病院:分娩部設置
大正	11年 4月	1922	官立新潟医科大学附属医院と改称	53年 5月	1978	歯学部附属病院:生理機能室(院内措置)設置
昭和	24年 5月	1949	新潟大学医学部附属病院と改称(新潟大学に包括 診療科(11科): 第一内科、第二内科、外科、 整形外科、産婦人科、 皮膚泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、 小児科、精神科、放射線科	54年 4月	1979	医学部附属病院: 旭町地区中央機械室(院内措置)設置
	28年 8月	1953	外科は第一外科と第二外科(脳神経外科)に 分離独立(合計12診療科)	10月	1979	歯学部附属病院:小児歯科設置(合計9診療科)
	31年 5月	1956	歯科設置(合計13診療科)	55年 4月	1980	医学部附属病院:救急部設置 歯学部附属病院:歯科放射線科設置(合計10診療科)
	34年 4月	1959	皮膚泌尿器科は皮膚科と泌尿器科に分離独立 (合計14診療科)	56年 4月	1981	医学部附属病院:小児外科設置(合計18診療科)
	36年 4月	1961	事務は部制となり2課(管理課、業務課)設置	57年 1月	1982	医学部附属病院:病歴管理室(院内措置)設置
	37年 4月	1962	検査部及び手術部設置 薬局は薬剤部と改称	4月	1982	医学部附属病院:高密度無菌治療部設置
	38年 4月	1963	麻酔科及び脳神経外科(第二外科から移行) 設置(合計16診療科)	60年 4月	1985	歯学部附属病院:歯学部及び附属病院の事 務部を改組統合し、総務課及び業務課設置
	40年 4月	1965	神経内科設置(合計17診療科)	62年 5月	1987	医学部附属病院:病理部設置
	41年 4月	1966	第三内科設置(合計18診療科)	6月	1987	医学部附属病院:情報処理室(院内措置)設置
	42年 5月	1967	内視鏡室(院内措置)設置	平成 元年 5月	1989	歯学部附属病院:歯科麻酔科設置(合計11診療科)
	6月	1967	医学部附属病院: 放射線部設置及び産婦人科は産科婦人科と改称 歯学部附属病院設置に伴い 歯科廃止(合計17診療科)	3年 4月	1991	医学部附属病院:集中治療部設置
			歯学部附属病院設置 診療科(3科):第一保存科、口腔外科、 第一補綴科	4年 4月	1992	歯学部附属病院:特殊歯科総合治療部設置
			歯学部附属病院:薬剤部及び看護部設置 臨床検査室(院内措置)、 手術室(院内措置)、 減菌材料室(院内措置)、 歯科技工室(院内措置)設置	6年 12月	1994	医学部附属病院:特定機能病院の承認
				8年 5月	1996	医学部附属病院:形成外科設置(合計19診療科)
				9年 4月	1997	医学部附属病院:血液浄化療法部及び 医療情報部(院内措置)設置、 病歴管理室(院内措置)及び 情報処理室(院内措置)を廃止
				10年 4月	1998	医学部附属病院:医療情報部設置、 医療情報部(院内措置)を廃止
				8月	1998	歯学部附属病院:病理検査室(院内措置)設置
				11月	1998	医学部附属病院:感染症管理室(院内措置)設置





11年 2月	1999	医学部附属病院:治験センター(院内措置)設置	17年 9月	2005	物流センター設置、材料部を廃止
12年 4月	2000	医学部附属病院:周産母子センター設置、分娩部を廃止	18年 4月	2006	中央診療施設設置(8): 総合リハビリテーションセンター、医療安全管理部、感染管理部、総合臨床研修センター、摂食・嚥下機能回復部、顎関節治療部、インプラント治療部、栄養管理部 中央診療施設廃止(2): 理学療法部、特殊歯科総合治療部 院内措置施設廃止(5): 医療安全管理部、感染管理部、臨床研修センター、摂食・嚥下機能回復部、顎関節治療部
13年 4月	2001	医学部附属病院:光学医療診療部設置、内視鏡室(院内措置)を廃止 歯学部附属病院:総合診療部設置 診療科再編(4診療科): 口腔外科、口腔保健科、歯の診療科、噛み合わせ診療科 11診療科廃止: 予防歯科、第一保存科、第二保存科、第一口腔外科、第二口腔外科、第一補綴科、第二補綴科、矯正科、小児歯科、歯科放射線科、歯科麻酔科 放射線室(院内措置)、 歯科衛生士室(院内措置)、 栄養管理室(院内措置)及び 医療情報部室(院内措置)設置	19年 4月	2007	腫瘍センター設置
5月	2001	医学部附属病院:総合診療部(院内措置)設置	20年 11月	2008	医師キャリア支援センター設置
8月	2001	医学部附属病院:臨床試験部(院内措置)設置、治験センター(院内措置)を廃止	21年 10月	2009	高次救命災害治療センター設置、救急部廃止
14年 1月	2002	医学部附属病院:医療安全管理部(院内措置)設置	22年 4月	2010	総合周産期母子医療センター設置、周産母子センター廃止
4月	2002	医学部附属病院:総合診療部設置、総合診療部(院内措置)を廃止 臨床試験部設置、 臨床試験部(院内措置)を廃止	23年 4月	2011	移植医療支援センター及び不整脈センター設置
15年 4月	2003	医学部附属病院:生命科学医療センター設置、輸血部及び臨床試験部を廃止 地域保健医療推進部設置 感染症管理室(院内措置)は、 感染管理部(院内措置)と改称 臨床研修センター(院内措置)設置 歯学部附属病院:摂食・嚥下機能回復部(院内措置)及び顎関節治療部(院内措置)設置	24年 11月	2012	腫瘍内科設置 第一内科は循環器内科と内分泌・代謝内科と血液内科に分離独立 第二内科は腎・膠原病内科と呼吸器・感染症内科と心療内科に分離独立 第三内科は消化器内科と肝胆脾内科に分離独立 第一外科は消化器外科と乳腺・内分泌外科に分離独立 第二外科は心臓血管外科と呼吸器外科に分離独立 放射線科は放射線治療科と放射線診断科に分離独立 形成外科を形成・美容外科と改称 耳鼻咽喉科を耳鼻咽喉・頭頸部外科と改称
15年 10月	2003	新潟大学医歯学総合病院設置 (医学部附属病院と歯学部附属病院を統合) 診療科(23): 第一内科、第二内科、第三内科、精神科、小児科、第一外科、第二外科、整形外科、形成外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、産科婦人科、麻酔科、脳神経外科、神経内科、口腔外科、口腔保健科、歯の診療科、噛み合わせ診療科 中央診療施設(18): 検査部、手術部、放射線部、救急部、高密度無菌治療部、材料部、理学療法部、周産母子センター、病理部、集中治療部、血液浄化療法部、医療情報部、光学医療診療部、医科総合診療部、生命科学医療センター、地域保健医療推進部、歯科総合診療部、特殊歯科総合治療部 院内措置施設(5): 医療安全管理部、感染管理部、臨床研修センター、摂食・嚥下機能回復部、顎関節治療部 薬剤部、看護部、診療支援部、事務部	25年 6月	2013	救急科設置 (合計33診療科)
			27年 6月	2015	魚沼地域医療教育センター設置
			28年 4月	2016	リハビリテーション科設置(合計34診療科)

病院長

副病院長
(総括)副病院長
(教育・研究)副病院長
(診療・病院機能)副病院長
(医療安全管理)副病院長
(歯科)副病院長
(医科歯科連携)副病院長
(看護)副病院長
(総務・財務)

診療科

循環器内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
内分泌・代謝内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
血液内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
腎・膠原病内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
呼吸器・感染症内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
心療内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
消化器内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
肝胆脾内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
神経内科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
腫瘍内科	科長	総括医長
精神科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
小児科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
消化器外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
乳腺・内分泌外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
心臓血管外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
呼吸器外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
整形外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
形成・美容外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
小児外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
脳神経外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
皮膚科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
泌尿器科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
眼科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
耳鼻咽喉・頭頸部外科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
産科婦人科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
放射線治療科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
放射線診断科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
麻酔科	科長	総括医長・外来医長・病棟医長
救急科	科長	総括医長・病棟医長
リハビリテーション科	科長	
口腔外科系歯科	科長	総括医長・病棟医長
	口腔再建外科	室長 副室長
	顎顔面口腔外科	室長 副室長
	歯科放射線科	室長 副室長
矯正・小児系歯科	科長	総括医長
	小児歯科・障がい者歯科	室長 副室長
	矯正歯科	室長 副室長
予防・保存系歯科	科長	総括医長
	予防歯科	室長 副室長
	歯周病科	室長 副室長
	歯の診療科	室長 副室長
摂食機能・補綴系歯科	科長	総括医長
	冠・ブリッジ診療科	室長 副室長
	義歯診療科	室長 副室長
	口腔リハビリテーション科	室長 副室長

平成28年5月1日現在



中央診療施設

検査部	部長	副部長
手術部	部長	副部長
放射線部	部長	副部長
高次救命災害治療センター	部長	副部長 副部長
高密度無菌治療部	部長	副部長
物流センター	部長	副部長
総合リハビリテーションセンター	部長	副部長
総合周産期母子医療センター	部長	副部長
病理部	部長	副部長
集中治療部	部長	副部長
血液浄化療法部	部長	副部長
医療情報部	部長	副部長
光学医療診療部	部長	副部長
医科総合診療部	部長	副部長
歯科総合診療部	部長	副部長
生命科学医療センター	部長	副部長(遺伝子診療部門) 副部長(輸血・再生医療部門) 副部長(ちけんセンター部門)
地域保健医療推進部	部長	副部長
医療安全管理部	部長	副部長 副部長 副部長
感染管理部	部長	副部長
総合臨床研修センター	部長	副部長 副部長
摂食嚥下機能回復部	部長	副部長
顎関節治療部	部長	副部長
インプラント治療部	部長	副部長
言語治療室	室長	副室長
お口の健康室	室長	副室長
栄養管理部	部長	副部長 栄養管理室長
腫瘍センター	部長	副部長
医師キャリア支援センター	部長	
移植医療支援センター	部長	副部長
不整脈センター	部長	副部長
魚沼地域医療教育センター	部長	副部長

プロトコルデータセンター — センター長 — 副センター長

薬剤部

薬剤部長	副薬剤部長 副薬剤部長 副薬剤部長
------	-------------------------

看護部

看護部長	副看護部長(総務担当) 副看護部長(教育担当) 副看護部長(業務担当) 副看護部長(質管理担当) 副看護部長(安全管理担当)
------	--

診療支援部

診療支援部長	副診療支援部長 副診療支援部長
	臨床検査部門長 放射線部門長 リハビリ部門長 臨床工学部門長 歯科技工部門長 歯科衛生部門長

事務部

事務部長	総務課長 経営企画課長 管理運営課長 医事課長
	副課長 副課長 副課長 副課長(医事総括) 副課長(診療) 専門員(医療サービス) 専門員(安全管理)



医歯学総合病院長

Director, Medical & Dental Hospital

■ 下條 文武 GEIJO Fumitake	平成15年10月1日～平成19年3月31日 October 1, 2003 - March 31, 2007
■ 畠山 勝義 HATAKEYAMA Katsuyoshi	平成19年4月1日～平成22年3月31日 April 1, 2007 - March 31, 2010
■ 内山 聖 UCHIYAMA Makoto	平成22年4月1日～平成25年3月31日 April 1, 2010 - March 31, 2013
■ 鈴木 榮一 SUZUKI Eiichi	平成25年4月1日～現在 April 1, 2013 - Present

医学部附属病院長

Director, Medical Hospital

■ 富田 忠太郎 TOMITA Chutaro	明治43年6月～明治44年4月 June 1910 - April 1911
■ 池田 廉一郎 IKEDA Renichiro	明治44年5月～大正3年9月 May 1911 - September 1914
■ 沢田 敬義 SAWADA Keigi	大正3年9月～大正14年3月 September 1914 - March 1925
■ 岩川 克輝 IWAOKAWA Katsuteru	大正14年3月～昭和2年3月 March 1925 - March 1927
■ 富永 忠司 TOMINAGA Chuji	昭和2年3月～昭和6年2月 March 1927 - February 1931
■ 本島 一郎 MOTOJIMA Ichiro	昭和6年2月～昭和11年7月 February 1931 - July 1936
■ 中村 隆治 NAKAMURA Ryuji	昭和11年7月～昭和15年10月 July 1936 - October 1940
■ 熊谷 直樹 KUMAGAI Naoki	昭和15年10月～昭和17年10月 October 1940 - October 1942
■ 橋本 喬 HASHIMOTO Takashi	昭和17年10月～昭和19年9月 October 1942 - September 1944
■ 鳥居 恵二 TORII Keiji	昭和19年9月9日～昭和21年9月11日 September 9, 1944 - September 11, 1946
■ 柴田 経一郎 SHIBATA Tsuneichiro	昭和21年9月11日～昭和22年12月10日 September 11, 1946 - December 10, 1947
■ 和久井 豊一 WAKUI Toyokazu	昭和22年12月10日～昭和24年7月31日 December 10, 1947 - July 31, 1949
■ 天児 民和 AMAKO Tamikazu	昭和24年7月31日～昭和25年10月14日 July 31, 1949 - October 14, 1950
■ 中山 栄之助 NAKAYAMA Einosuke	昭和25年10月15日～昭和27年7月31日 October 15, 1950 - July 31, 1952
■ 野崎 秀英 NOZAKI Shuei	昭和27年8月1日～昭和30年8月31日 August 1, 1952 - August 31, 1955
■ 河野 左宙 KONO Sachu	昭和30年9月1日～昭和32年8月31日 September 1, 1955 - August 31, 1957
■ 中山 栄之助 NAKAYAMA Einosuke	昭和32年9月1日～昭和34年8月31日 September 1, 1957 - August 31, 1959
■ 上村 忠雄 KAMIMURA Tadao	昭和34年9月1日～昭和38年8月31日 September 1, 1959 - August 31, 1963
■ 堺 哲郎 SAKAI Tetsuro	昭和38年9月1日～昭和40年8月31日 September 1, 1963 - August 31, 1965

■ 田中 宏 TANAKA Hiroshi	昭和40年9月1日～昭和41年2月17日 September 1, 1965 - February 17, 1966
■ 堺 哲郎 (事務取扱) SAKAI Tetsuro	昭和41年2月17日～昭和41年3月31日 February 17, 1966 - March 31, 1966
■ 三国 政吉 MIKUNI Masakichi	昭和41年4月1日～昭和42年9月30日 April 1, 1966 - September 30, 1967
■ 三国 政吉 (事務取扱) MIKUNI Masakichi	昭和42年10月1日～昭和42年10月31日 October 1, 1967 - October 31, 1967
■ 小林 収 KOBAYASHI Osamu	昭和42年11月1日～昭和44年2月28日 November 1, 1967 - February 28, 1969
■ 河野 左宙 (事務取扱) KONO Sachu	昭和44年3月1日～昭和44年8月14日 March 1, 1969 - August 14, 1969
■ 浅野 猷一 (事務取扱) ASANO Kenichi	昭和44年8月15日～昭和45年11月15日 August 15, 1969 - November 15, 1970
■ 松岡 松三 (事務取扱) MATSUOKA Matsuzo	昭和45年11月16日～昭和46年4月15日 November 16, 1970 - April 15, 1971
■ 松岡 松三 MATSUOKA Matsuzo	昭和46年4月16日～昭和48年4月15日 April 16, 1971 - April 15, 1973
■ 猪 初男 INO Hatsuo	昭和48年4月16日～昭和51年6月15日 April 16, 1973 - June 15, 1976
■ 沢 政一 SAWA Masaichi	昭和51年6月16日～昭和55年6月15日 June 16, 1976 - June 15, 1980
■ 田島 達也 TAJIMA Tatsuya	昭和55年6月16日～昭和59年6月15日 June 16, 1980 - June 15, 1984
■ 市田 文弘 ICHIDA Fumihiko	昭和59年6月16日～昭和61年6月15日 June 16, 1984 - June 15, 1986
■ 武藤 輝一 MUTO Terukazu	昭和61年6月16日～昭和63年6月15日 June 16, 1986 - June 15, 1988
■ 佐藤 良夫 SATO Yoshio	昭和63年6月16日～平成2年6月15日 June 16, 1988 - June 15, 1990
■ 柴田 昭 SHIBATA Akira	平成2年6月16日～平成4年1月31日 June 16, 1990 - January 31, 1992
■ 柴田 昭 (事務取扱) SHIBATA Akira	平成4年2月1日～平成4年2月29日 February 1, 1992 - February 29, 1992
■ 中野 雄一 NAKANO Yuichi	平成4年3月1日～平成6年2月28日 March 1, 1992 - February 28, 1994
■ 江口 昭治 EGUCHI Shoji	平成6年3月1日～平成8年2月29日 March 1, 1994 - February 29, 1996
■ 岩渕 眞 IWAUCHI Makoto	平成8年3月1日～平成10年1月31日 March 1, 1996 - January 31, 1998
■ 岩渕 眞 (事務取扱) IWAUCHI Makoto	平成10年2月1日～平成10年2月28日 February 1, 1998 - February 28, 1998
■ 酒井 邦夫 SAKAI Kunio	平成10年3月1日～平成12年2月29日 March 1, 1998 - February 29, 2000
■ 朝倉 均 ASAKURA Hitoshi	平成12年3月1日～平成14年2月28日 March 1, 2000 - February 28, 2002
■ 下條 文武 GEIJO Fumitake	平成14年3月1日～平成15年9月30日 March 1, 2002 - September 30, 2003

歯学部附属病院長

Director, Dental Hospital

■ 山内 峻呉 YAMAUCHI Shungo	昭和42年6月1日～昭和42年7月31日 June 1, 1967 - July 31, 1967
■ 常葉 信雄 TOKOHA Nobuo	昭和42年8月1日～昭和44年7月31日 August 1, 1967 - July 31, 1969
■ 細田 裕康 HOSODA Hiroyasu	昭和44年8月1日～昭和46年7月31日 August 1, 1969 - July 31, 1971
■ 福原 達郎 FUKUHARA Tatsuro	昭和46年8月1日～昭和48年7月31日 August 1, 1971 - July 31, 1973
■ 小林 幸男 KOBAYASHI Yukio	昭和48年8月1日～昭和50年4月1日 August 1, 1973 - April 1, 1975
■ 堀井 欣一 HORII Kinichi	昭和50年4月2日～昭和54年4月1日 April 2, 1975 - April 1, 1979
■ 細田 裕康 HOSODA Hiroyasu	昭和54年4月2日～昭和56年4月1日 April 2, 1979 - April 1, 1981
■ 花田 晃治 HANADA Koji	昭和56年4月2日～昭和60年4月1日 April 2, 1981 - April 1, 1985
■ 大橋 靖 OHASHI Yasushi	昭和60年4月2日～平成元年4月1日 April 2, 1985 - April 1, 1989
■ 原 耕二 HARA Koji	平成元年4月2日～平成7年4月1日 April 2, 1989 - April 1, 1995
■ 野田 忠 NODA Tadashi	平成7年4月2日～平成11年4月1日 April 2, 1995 - April 1, 1999
■ 河野 正司 KONO Shoji	平成11年4月2日～平成15年4月1日 April 1, 1999 - April 1, 2003
■ 宮崎 秀夫 MIYAZAKI Hideo	平成15年4月2日～平成15年9月30日 April 2, 2003 - September 30, 2003



1 役職員

Administrators

平成28年5月1日現在

病院長	Director, University Medical and Dental Hospital
教授 鈴木 榮一 Prof. SUZUKI Eiichi	

副病院長	Vice-Directors of Hospital
■ 総括 Executive Vice Director	教授 遠藤 直人 Prof. ENDO Naoto
■ 教育・研究 Education and Research	教授 成田 一衛 Prof. NARITA Ichiei
■ 診療・病院機能 Medical Treatment and Hospital Quality	教授 土田 正則 Prof. TSUCHIDA Masanori
■ 医療安全管理 Patient Safety	教授 鳥谷部 真一 Prof. TOYABE Shinichi
■ 歯科 Dentistry	教授 小林 正治 Prof. KOBAYASHI Tadaharu
■ 医科歯科連携 Medical and Dental Cooperation	教授 高木 律男 Prof. TAKAGI Ritsuo
■ 看護 Nursing	佐藤 富貴子 SATO Fukiko
■ 総務・財務 General Affairs and Finance	吉澤 初記 YOSHIZAWA Hatsuki

診療科	Medical Examination and Treatment Department
■ 循環器内科 Cardiovascular Medicine	科長 教授 南野 徹 Prof. MINAMINO Toru
■ 内分泌・代謝内科 Endocrinology and Metabolism	科長 教授 曾根 博仁 Prof. SONE Hirohito
■ 血液内科 Hematology	科長 教授 曾根 博仁 Prof. SONE Hirohito
■ 腎・膠原病内科 Nephrology and Rheumatology	科長 教授 成田 一衛 Prof. NARITA Ichiei
■ 呼吸器・感染症内科 Respiratory Medicine and Infectious Disease	科長 教授 菊池 利明 Prof. KIKUCHI Toshiaki
■ 心療内科 Psychosomatic Medicine	科長 教授 菊池 利明 Prof. KIKUCHI Toshiaki
■ 消化器内科 Gastroenterology	科長 教授 寺井 崇二 Prof. TERAI Shuji
■ 肝胆脾内科 Hepato-biliary-pancreatology	科長 教授 寺井 崇二 Prof. TERAI Shuji
■ 神経内科 Neurology	科長 教授 小野寺 理 Prof. ONODERA Osamu
■ 腫瘍内科 Medical Oncology	科長 教授 西條 康夫 Prof. SAJIO Yasuo
■ 精神科 Psychiatry	科長 教授 染矢 俊幸 Prof. SOMEYA Toshiyuki
■ 小児科 Pediatrics	科長 教授 齋藤 昭彦 Prof. SAITO Akihiko
■ 消化器外科 Digestive Surgery	科長 教授 若井 俊文 Prof. WAKAI Toshifumi
■ 乳腺・内分泌外科 Breast and Endocrine Surgery	科長 教授 若井 俊文 Prof. WAKAI Toshifumi
■ 心臓血管外科 Cardiovascular Surgery	科長 教授 土田 正則 Prof. TSUCHIDA Masanori
■ 呼吸器外科 Thoracic Surgery	科長 教授 土田 正則 Prof. TSUCHIDA Masanori
■ 整形外科 Orthopedic Surgery	科長 教授 遠藤 直人 Prof. ENDO Naoto
■ 形成・美容外科 Plastic, Reconstructive and Aesthetic Surgery	科長 教授 松田 健 Prof. MATSUDA Ken
■ 小児外科 Pediatric Surgery	科長 教授 窪田 正幸 Prof. KUBOTA Masayuki
■ 脳神経外科 Neurosurgery	科長 教授 藤井 幸彦 Prof. FUJII Yukihiko
■ 皮膚科 Dermatology	科長 教授 阿部 理一郎 Prof. ABE Riichiro

■ 泌尿器科 Urology	科長 教授 富田 善彦 Prof. TOMITA Yoshinaka
■ 眼科 Ophthalmology	科長 教授 福地 健郎 Prof. FUKUCHI Takeo
■ 耳鼻咽喉・頭頸部外科 Otolaryngology, Head and Neck Surgery	科長 教授 堀井 新 Prof. HORII Arata
■ 産科婦人科 Obstetrics and Gynecology	科長 教授 榎本 隆之 Prof. ENOMOTO Takayuki
■ 放射線治療科 Radiation Oncology	科長 教授 青山 英史 Prof. AOYAMA Hidefumi
■ 放射線診断科 Diagnostic Radiology	科長 教授 青山 英史 Prof. AOYAMA Hidefumi
■ 麻酔科 Anesthesiology	科長 教授 馬場 洋 Prof. BABA Hiroshi
■ 救急科 Acute Medicine	科長 教授 遠藤 裕 Prof. ENDO Hiroshi
■ リハビリテーション科 Rehabilitation Medicine	科長 教授 遠藤 直人 Prof. ENDO Naoto
■ 口腔外科系歯科 Oral Surgery, Radiology and Anesthesia	科長 教授 高木 律男 Prof. TAKAGI Ritsuo
■ 矯正・小児系歯科 Orthodontics and Pedodontics	科長 教授 齋藤 功 Prof. SAITO Isao
■ 予防・保存系歯科 Preventive and Conservative Dentistry	科長 教授 宮崎 秀夫 Prof. MIYAZAKI Hideo
■ 摂食機能・補綴系歯科 Prosthodontics and Oral Function	科長 教授 小野 高裕 Prof. ONO Takahiro

中央診療施設	Clinical and Laboratory Facilities
■ 検査部 Medical Laboratory Division	部長 教授 曾根 博仁 Prof. SONE Hirohito
■ 手術部 Operation Center	部長 教授 馬場 洋 Prof. BABA Hiroshi
■ 放射線部 Department of Radiology	部長 教授 青山 英史 Prof. AOYAMA Hidefumi
■ 高度救命災害治療センター Advanced Disaster Medical & Emergency Critical Care Center	部長 教授 遠藤 裕 Prof. ENDO Hiroshi
■ 高密度無菌治療部 Division of Bone Marrow Transplantation	部長 教授 曾根 博仁 Prof. SONE Hirohito
■ 物流センター Distribution Center	部長 教授 赤澤 宏平 Prof. AKAZAWA Kohei
■ 総合リハビリテーションセンター General Rehabilitation Center	部長 教授 遠藤 直人 Prof. ENDO Naoto
■ 総合周産期母子医療センター General Center for Perinatal, Maternal and Neonatal Medicine	部長 教授 高桑 好一 Prof. TAKAKUWA Koichi
■ 病理部 Pathological Division	部長 教授 味岡 洋一 Prof. AJIOKA Yoichi
■ 集中治療部 Intensive Care Unit	部長 教授 遠藤 裕 Prof. ENDO Hiroshi
■ 血液浄化療法部 Blood Purification Center	部長 教授 成田 一衛 Prof. NARITA Ichiei
■ 医療情報部 Department of Medical Informatic	部長 教授 赤澤 宏平 Prof. AKAZAWA Kohei
■ 光学医療診療部 Department of Endoscopy	部長 教授 寺井 崇二 Prof. TERAI Shuji
■ 医科総合診療部 Department of General Medicine	
■ 歯科総合診療部 General Dentistry and Clinical Education Unit	部長 教授 藤井 規孝 Prof. FUJII Noritaka
■ 生命科学医療センター Bioscience Medical Research Center	部長 教授 中田 光 Prof. NAKATA Kou
■ 地域保健医療推進部 Department of Community Health Promotion	部長 教授 遠藤 直人 Prof. ENDO Naoto
■ 医療安全管理部 Department of Patient Safety	部長 教授 鳥谷部 真一 Prof. TOYABE Shinichi
■ 感染管理部 Division of Infection Control and Prevention	部長 教授 齋藤 昭彦 Prof. SAITO Akihiko
■ 総合臨床研修センター General Clinical Training Center	部長 教授 成田 一衛 Prof. NARITA Ichiei

■ 摂食嚥下機能回復部 Unit of Dysphagia Rehabilitation	部長 教授 井上 誠 Prof. INOUE Makoto
■ 顎関節治療部 Temporomandibular Joint Clinic	部長 教授 高木 律男 Prof. TAKAGI Ritsuo
■ インプラント治療部 Oral Implant Clinic	部長 教授 魚島 勝美 Prof. UOSHIMA Katsumi
■ 栄養管理部 Department of Nutritional Managemen	部長 教授 寺井 崇二 Prof. TERAI Shuji
■ 腫瘍センター Center for Clinical Oncology	部長 教授 西條 康夫 Prof. SAJIO Yasuo
■ 医師キャリア支援センター Career Support Center for Medical Doctors	部長 教授 成田 一衛 Prof. NARITA Ichiei
■ 移植医療支援センター Transplantation Support Service Center	部長 教授 若井 俊文 Prof. WAKAI Toshifumi
■ 不整脈センター Heart Rhythm Center	部長 教授 南野 徹 Prof. MINAMINO Toru
■ 魚沼地域医療教育センター Uonuma Institute of Community Medicine	部長 特任教授 高田 俊範 Prof. TAKADA Toshinori

薬剤部	Division of Pharmacy
■ 薬剤部長	教授 外山 聡 Prof. TOYAMA Akira
看護部	Department of Nursing
■ 看護部長	佐藤 富貴子 SATO Fukiko
診療支援部	Department of Clinical Technology
■ 診療支援部長	笠原 敏文 KASAHARA Toshifumi
事務部	Administration Department
■ 事務部長	吉澤 初記 YOSHIZAWA Hatsuki
■ 総務課長	江口 正樹 EGUCHI Masaki
■ 経営企画課長	菊池 博之 KIKUCHI Hiroyuki
■ 管理運営課長	木村 久明 KIMURA Hisao
■ 医事課長	小林 晴男 KOBAYASHI Haruo

2 職員数

Number of Staff Members

(平成28年5月1日現在)

区分 Divisions		常勤職員 Regular Staffs	非常勤職員等 Part-time Service Staffs
病院長 Director		1	
教員 Professors	教授 Professor	41 (37)	
	准教授 Associate Professor	49 (32)	
	講師 Lecturer	55 (10)	
	助教 Assistant Professor	146 (59)	
計 Total		292 (138)	
特任教員等 Specially Appointed Professors, etc			※162 < 22>
医員・レジデント Medical Doctors / Dental Doctors / Residents			395 < 126>
臨床研修医・臨床研修歯科医 Clinical Training Medics / Clinical Training Dentists			60
医療技術職員 Medical Technician		165	83 < 36>
看護師等 Nurses, etc		855 [210]	18 < 15>
研究支援者等 Research Supporters			12 < 8>
事務系職員 Clerical Staffs	一般職(一) General Office Work (1)	78	97 < 79>
	一般職(二) General Office Work (2)	1	28 < 24>
合計 Sum Total		1,391 (138) [210]	855 < 310>

()内は、危機管理本部、医歯学系及び脳研究所の診療科等担当の教員数で内数

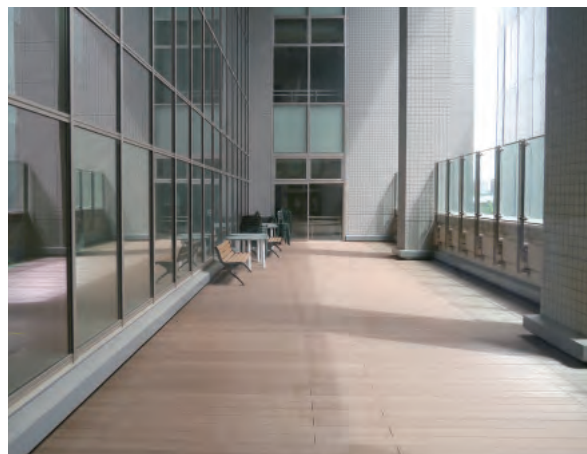
< >内は、パートタイム職員で内数

[]内は、看護師等のうち特定有期雇用職員で内数

※には、医歯学系及び脳研究所の診療科等担当の特任教員を含む



外来診療棟4階「歯科外来」



外来診療棟2階「バルコニー」



(平成28年5月1日現在)

診療科名等 Clinical Divisions			特別室 Special Room	普通室 Regular Room	計 Total
西病棟 West Ward	11階	内科(腎・呼吸器・一般)病棟 Internal Medicine (Nephrology / Respiratory / General) Ward	8	40	48
	10階	内科(血液・循環器・一般)病棟 Internal Medicine (Hematology / Cardiology / General) Ward	7	41	48
	9階	皮膚科・内科病棟 Dermatology / Internal Medicine Ward	9	38	47
	8階	外科(消化器・一般)・内科(腫瘍)病棟 Surgery (Digestive / General) Ward	8	40	48
	7階	整形外科・形成外科病棟 Orthopedic / Plastic Surgery Ward	8	40	48
	6階	小児科・小児外科・形成外科病棟・院内学級 Pediatrics / Pediatric Surgery / Plastic Surgery Ward / Class Hospital	7	36	43
	5階	産科病棟・総合周産期母子医療センター Obstetrics・General Center for Perinatal, Maternal and Neonatal Medicine Ward	3	37	40
	4階	産科・婦人科・内科病棟 Obstetrics/Gynecology/Internal Medicine Ward	6	42	48
東病棟 East Ward	11階	神経内科・内科病棟 Neurology / Internal Medicine Ward	7	41	48
	10階	外科(心臓血管・呼吸器)・内科病棟 Surgery (Thoracic / Cardiovascular) Internal Medicine Ward	8	40	48
	9階	脳神経外科・麻酔科・内科病棟 Neurosurgery / Anesthesiology / Internal Medicine Ward	6	39	45
	8階	内科(消化器)・外科病棟 Internal Medicine (Digestive) / Surgery Ward	7	40	47
	7階	耳鼻咽喉科・整形外科病棟 Otorhinolaryngology / Orthopedic Ward	8	39	47
	6階	眼科・小児科病棟 Ophthalmology / Pediatrics Ward	10	35	45
	5階	精神科病棟 Psychiatry Ward		64	64
	4階	泌尿器科・放射線科病棟 Urology / Radiology Ward	5	36	41
	3階	歯科(口腔外科)・BCR病棟 Dentistry (Oral and Maxillofacial Surgery) / BCR Ward	3	41	44
中央診療棟 Central Examination Building		高次救命災害治療センター(集中治療部含む) Advanced Disaster Medical & Emergency Critical Care Center (Include The Intensive Care Unit)		26	26
計 Total			110	715	825



高次救命災害治療センター



総合周産期母子医療センター

1 患者数

Number of Patients

■ 医科 Medical

診療科 Clinical Divisions	入院 In-patients		外来 Out-patients	
	延患者数 Total Number of Patients	一日平均患者数 Per day	延患者数 Total Number of Patients	一日平均患者数 Per day
循環器内科 Cardiovascular Medicine	12,071	33.0	130,434	536.8 ※1
内分泌・代謝内科、血液内科 Endocrinology and Metabolism, Hematology	13,200	36.1		
腎・膠原病内科、呼吸器・感染症内科、心療内科 Nephrology and Rheumatology, Respiratory Medicine and Infectious Disease, Psychosomatic Medicine	23,855	65.2		
消化器内科、肝胆膵内科 Gastroenterology, Hepato-biliary-pancreatology	16,568	45.3		
腫瘍内科 Medical Oncology	1,512	4.1	1,569	6.5
精神科 Psychiatry	21,772	59.5	26,268	108.1
小児科 Pediatrics	14,923	40.8	12,937	53.2
消化器外科、乳腺・内分泌外科 Digestive Surgery, Breast and Endocrine Surgery	20,573	56.2	19,991	82.3
心臓血管外科、呼吸器外科 Cardiovascular Surgery, Thoracic Surgery	10,211	27.9	7,901	32.5
整形外科 Orthopedic Surgery	18,605	50.8	31,679	130.4
形成・美容外科 Plastic, Reconstructive and Aesthetic Surgery	2,976	8.1	5,261	21.7
小児外科 Pediatric Surgery	2,591	7.1	2,485	10.2
皮膚科 Dermatology	5,679	15.5	27,913	114.9
泌尿器科 Urology	10,411	28.4	19,773	81.4
眼科 Ophthalmology	12,887	35.2	25,989	107.0
耳鼻咽喉・頭頸部外科 Otolaryngology, Head and Neck Surgery	10,674	29.2	20,376	83.9
放射線治療科、放射線診断科(放射線科) (Radiology)	3,306	9.0	12,677	52.2
産科婦人科 Obstetrics and Gynecology	20,122	55.0	28,063	115.5
麻酔科 Anesthesiology	137	0.4	7,138	29.4
脳神経外科 Neurosurgery	15,258	41.7	12,963	53.3
神経内科 Neurology	13,532	37.0	14,781	60.8
救急科 Acute Medicine	6,423	17.5	2,264	9.3
小計 Subtotal	257,286	703.0	410,462	1689.1

(平成27年度)

■ 歯科 Dental

診療科 Clinical Divisions	入院 In-patients		外来 Out-patients	
	延患者数 Total Number of Patients	一日平均患者数 Per day	延患者数 Total Number of Patients	一日平均患者数 Per day
口腔外科系歯科 ※2 Oral Surgery, Radiology and Anesthesia	9,233	25.2	823	3.4
矯正・小児系歯科 Orthodontics and Pedodontics			36,502	150.2
予防・保存系歯科 Preventive and Conservative Dentistry			20,501	84.4
摂食機能・補綴系歯科 Prosthodontics and Oral Function			34,814	143.3
歯科総合診療部 General Dentistry and Clinical Education Unit			24,163	99.4
顎関節治療部 Temporomandibular Joint Clinic			19,967	82.2
摂食嚥下機能回復部 Unit of Dysphagia Rehabilitation			4,409	18.1
インプラント治療部 Oral Implant Clinic			5,275	21.7
小計 Subtotal	9,233	25.2	5,242	21.6
合計 Sum Total	266,519	728.2	562,158	2313.4

※1 医科総合診療部の患者数を含む。

※2 口腔外科系歯科上段数字は、言語治療室分の患者数を外数で示す。

診療科 Clinical Divisions		入院 In-patients		外来 Out-patients	
		延患者数 Total Number of Patients	一日平均患者数 Per day	延患者数 Total Number of Patients	一日平均患者数 Per day
平成26年度 2014	■ 医科 Medical	256,156	701.8	402,335	1648.9
	■ 歯科 Dental	10,228	28.0	148,418	608.3
	計 Total	266,384	729.8	550,753	2257.2
平成25年度 2013	■ 医科 Medical	259,651	711.4	405,775	1663.0
	■ 歯科 Dental	10,127	27.7	146,219	599.3
	計 Total	269,778	739.1	551,994	2262.3

2 手術件数

Number of Operations

(平成27年度)

科名 Clinical Divisions	0～ 999点	1,000～ 2,999点	3,000～ 4,999点	5,000～ 9,999点	10,000～ 14,999点	15,000～ 19,999点	20,000点 以上	科別計 件数 Cases
循環器内科 Cardiovascular Medicine	1	0	0	0	0	0	0	1
内分泌・代謝内科、血液内科 Endocrinology and Metabolism, Hematology	0	0	0	0	0	0	10	10
腎・膠原病内科 Nephrology and Rheumatology	6	14	1	9	13	66	3	112
呼吸器・感染症内科、心療内科 Respiratory Medicine and Infectious Disease, Psychosomatic Medicine	0	0	0	0	1	0	0	1
消化器内科、肝胆膵内科 Gastroenterology, Hepato-biliary-pancreatology	18	1	1	1	1	0	0	22
精神科 Psychiatry	126	1	0	0	0	0	0	127
小児科 Pediatrics	0	0	0	0	0	0	3	3
消化器外科、乳腺・内分泌外科 Digestive Surgery, Breast and Endocrine Surgery	4	33	7	92	51	43	503	733
心臓血管外科、呼吸器外科 Cardiovascular Surgery, Thoracic Surgery	2	7	11	5	29	13	496	563
整形外科 Orthopedic Surgery	10	76	42	97	62	107	535	929
形成外科 Plastic and Reconstructive Surgery	2	50	37	65	37	31	123	345
小児外科 Pediatric Surgery	8	24	4	47	49	18	51	201
皮膚科 Dermatology	0	14	62	4	28	3	36	147
泌尿器科 Urology	46	82	18	31	71	35	202	485
眼科 Ophthalmology	54	87	89	97	464	49	662	1,502
耳鼻咽喉科 Otorhinolaryngology	3	48	25	70	13	25	288	472
放射線科 Radiology	0	0	0	0	0	0	0	0
産科婦人科 Obstetrics and Gynecology	14	9	56	8	3	30	442	562
麻酔科 Anesthesiology	7	4	0	0	0	2	3	16
脳神経外科 Neurosurgery	0	23	3	2	18	13	329	388
神経内科 Neurology	0	0	0	0	0	0	0	0
救急科 Acute Medicine	0	0	0	0	0	0	0	0
腫瘍内科 Medical Oncology	0	0	0	0	0	0	0	0
■ 医科計 Medical Total	301	473	356	528	840	435	3,686	6,619
口腔再建外科 Oral Reconstructive Surgery	73	129	28	54	32	17	77	410
顎顔面外科 Oral and Maxillofacial Surgery	16	123	32	19	31	12	61	294
歯科麻酔科 Dental Anesthesia	1	0	0	0	0	0	0	1
インプラント治療部 Oral Implant Clinic	99	11	18	3	0	0	0	131
■ 歯科計 Dental Total	189	263	78	76	63	29	138	836
計 Total	490	736	434	604	903	464	3,824	7,455

※ 手術部内で実施した手術件数とする。

眼科外来施行手術	539
歯科外来施行手術	2,461
合計 Total	10,455

3 救急外来患者数・救命救急センター入院患者数

Number of Patients of Medical Emergency Center

(平成27年度)

救急外来受診者	うち 救急車搬送	うち ヘリ搬送	救命救急センター入院患者	うち 急性中毒	うち 重傷熱傷
5,376	2,713	168	1,143	65	11

4 ドクターヘリ出動要請、出動件数

Activities of Air Ambulance

(平成27年度)

出動要請	出動件数	応需要率
689	504	73%

5 総合周産期母子医療センター入院患者数

Number of In-patients of General Center for Perinatal, Maternal and Neonatal Medicine

(平成27年度)

入院患者数	稼働率
8,581	86.83%

6 分娩件数

Number of Deliveries

(平成27年度)

区分 Divisions	件数 Cases
経膣分娩 Vaginal Deliveries	295
帝王切開 Cesarean Deliveries	174
合計 Total	469

7 リハビリテーション件数

Number of Rehabilitation Cases

(平成27年度)

区分 Divisions		件数 Cases						単位数 Number of Units					
		入院 In-patients			外来 Out-patients			入院 In-patients			外来 Out-patients		
		内科 Medical	歯科 Dental	計 Total	内科 Medical	歯科 Dental	計 Total	内科 Medical	歯科 Dental	計 Total	内科 Medical	歯科 Dental	計 Total
脳血管 リハビリテーション(I) (廃用症候群以外) Cerebrovascular	PT	12,172	0	12,172	36	0	36	14,383	0	14,383	46	0	46
	OT	5,036	0	5,036	68	0	68	5,659	0	5,659	75	0	75
	ST	3,971	258	4,229	79	810	889	5,221	429	5,650	208	1,455	1,663
脳血管 リハビリテーション(I) (廃用症候群) Cerebrovascular	PT	72	0	72	0	0	0	76	0	76	0	0	0
	OT	24	0	24	0	0	0	29	0	29	0	0	0
	ST	14	0	14	0	0	0	14	0	14	0	0	0
運動器 リハビリテーション(I) Locomotive Organ	PT	11,584	0	11,584	1,053	0	1,053	15,092	0	15,092	1,202	0	1,202
	OT	1,784	0	1,784	705	0	705	2,099	0	2,099	817	0	817
運動器 リハビリテーション(II) Locomotive Organ	PT	0	0	0	28	0	28	0	0	0	34	0	34
	OT	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器 リハビリテーション(I) Respiratory	PT	1,951	0	1,951	44	0	44	2,570	0	2,570	60	0	60
	OT	46	0	46	0	0	0	49	0	49	0	0	0
がん患者 リハビリテーション Cancer patients	PT	3,377	0	3,377	0	0	0	3,848	0	3,848	0	0	0
	OT	219	0	219	0	0	0	301	0	301	0	0	0
	ST	8	0	8	0	0	0	15	0	15	0	0	0
心大血管リハビリテーション(I) Cardiovascular	PT	1,707	0	1,707	0	0	0	2,371	0	2,371	0	0	0
摂食機能療法(摂食嚥下リハビリテーション) (1日につき)		249	321	570	0	4,394	4,394						

区分 Divisions	PT	OT	ST	摂食機能療法 Eating Function Therapy	計 Total
総延べ件数 Total Cases	32,024	7,882	22,463	4,964	67,333
総延べ単位数 Total Number of Units	39,682	9,029	7,342		56,053

PT(Physical Therapist)……………理学療法士
OT(Occupational Therapist)…作業療法士
ST(Speech Therapist)……………言語聴覚士



1 病院開設承認等

Designation of Medical Institutions

区分	承認年月日
医療法による病院開設承認	昭和23年 10月 27日
医療法による特定機能病院の承認	平成 6年 12月 1日

2 看護体系

Nursing System

区分	承認年月日	病床数
特定機能病院	平成19年 5月 1日	761
一般病棟	7:1看護 看護職員(7割以上)	
精神病棟	13:1看護 看護職員(7割以上)	64

3 先進医療

Advanced Medical Service

項	番号	先進医療の名称	適応症	実施科	承認年月日
A	9	骨髄細胞移植による血管新生療法	閉塞性動脈硬化症又はバジャー病(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、フォンタン分類III度又はIV度のものに限る。)	循環器内科	平成16年11月 1日
A	25	歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	歯周炎による重度垂直性骨欠損	歯周病科	平成20年 4月 1日
B	7	パクリタキセル静脈内投与(一週間に一回投与するものに限る。)&及びカルボプラチン腹腔内投与(三週間に一回投与するものに限る。)&の併用療法	上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	産科婦人科	平成23年 4月 1日
B	19	急性心筋梗塞に対するエボエチンペータ投与療法	急性心筋梗塞(再灌流療法の成功したものに限る。)	循環器内科	平成23年 8月 1日
B	56	リツキシマブ点滴注射後におけるミコフェノール酸モフェチル経口投与による寛解維持療法	特発性ネフローゼ症候群(当該疾病の症状が発症した時点における年齢が十八歳未満の患者に係るものであって、難治性頻回再発型又はステロイド依存性のものに限る。)	小児科	平成27年 5月 1日
B	43	放射線照射前に大量メトトレキサート療養を行った後のテモゾロミド内服投与及び放射線治療の併用療法並びにテモゾロミド内服投与の維持療法	初発の中脳神経系原発悪性リンパ腫(病理学的見地からびまん性大細胞型B細胞リンパ腫であると確認されたものであって、原発部位が脳、小脳又は脳幹であるものに限る。)	脳神経外科	平成27年 5月 1日
B	49	ベベルミノゲンペルプラスミドによる血管新生療法	閉塞性動脈硬化症又はビュルガー病(血行再建術及び血管内治療が困難なものであって、フォンタン分類III度又はIV度のものに限る。)	循環器内科	平成27年 9月 1日
B	40	オクトレオチド皮下注射療法	先天性高インスリン血症(生後二週以上十二月未満の患者に係るものであって、ジアゾキサイドの経口投与では、その治療に係る効果が認められないものに限る。)	小児科	平成27年10月 1日
A	42	急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的PCR法による骨髄微小残存病変(MRD)量の測定	急性リンパ性白血病(ALL)又は非ホジキンリンパ腫(NHL)であって初発時に骨髄浸潤を認めるリンパ芽球性リンパ腫若しくはパーキットリンパ腫	小児科	平成27年11月 1日
A	60	LDLアフェレシス療法	難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白血症を呈する糖尿病性腎症	腎・膠原病内科	平成27年11月 1日

4 その他

Other

事項	認定年月日
臨床修練指定病院(外国医師・外国歯科医師)	昭和63年 3月29日
エイズ治療拠点病院(関東甲信越ブロック)	平成 9年12月12日
(財)日本医療機能評価機構 病院機能評価認定	平成11年12月20日(更新認定 平成26年12月20日)
地域がん診療連携拠点病院	平成19年 1月31日
難病医療拠点病院(新潟県)	平成19年12月 1日
エイズ治療の中核拠点病院(新潟県)	平成19年12月20日
災害拠点病院(地域災害医療センター)(新潟県)	平成20年 4月 1日
新潟DMAT指定医療機関	平成20年 4月 1日
肝疾患診療連携拠点病院(新潟県)	平成21年 3月31日
高度救命救急センター	平成21年10月 1日
総合周産期母子医療センター	平成22年 4月 1日
災害拠点病院(基幹災害医療センター)(新潟県)	平成23年10月 1日



法令等の名称 Statutory Authorization		指定年月日 Date of Authorization		
健康保険法による特定承認保険医療機関 Medical Institution Authorized to Provide Advanced Medical Services Under The Health Insurance Act		昭和63年	1月	1日
消防法による救急医療(三次救急医療機関) Authorized Emergency Medical Institution Under The Fire Service Act (Secondary Emergency Medical Institution)		昭和55年	10月	1日
生活保護法による医療機関 Authorized Medical Institution Under The Public Assistance Act		昭和52年	2月	1日
国民健康保険法による(特定承認)療養取扱機関 Authorized Medical Institution Under The Public Assistance Act		昭和63年	1月	1日
労働者災害補償保険法による医療機関 Authorized Medical Institution (Providing Advanced Medical Services) Under The National Health Insurance Act		昭和52年	2月	1日
地方公務員災害補償法による医療機関 Authorized Medical Institution Under The Local Government Employees' Accident Compensation Act		昭和52年	2月	1日
原爆医療法 Act for Atomic Bomb Sufferers' Medical Care	一般医療 General Medical Services	昭和61年	5月	1日
	認定医療 Specific Medical Services	昭和32年	5月	1日
母子保健法 Maternal and Child Health Act	妊娠乳児健康診断 Maternity and Infant Health Examination	昭和60年	8月	1日
	養育医療 Medical and Nursing Care	昭和34年	9月	25日
障害者総合支援法 Services and Supports for Persons with Disabilities Act	育成医療 Medical Services for Children	平成18年	4月	1日
	更生医療 Rehabilitation			
	精神通院医療 Outpatient Psychiatric Care			
戦傷病者特別援護法 War Veterans' Relief Act	療養給付 Medical Services Authorized	昭和30年	3月	30日
	更生医療 Rehabilitation	昭和30年	3月	30日
感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する指定医療機関(結核指定医療機関) Authorized Medical Institution for Tuberculosis Care		平成19年	6月	8日



	西病棟	病棟	東病棟
12階	● 食堂 ● ラウンジ ● 小会議室 ● 特別会議室		● 大会議室 ● 家族控室 ● 海のみえる図書館
11階 8階	● 内科(腎・呼吸器・一般)病棟[11階] ● 内科(血液・循環器・一般)病棟[10階] ● 皮膚科・内科病棟[9階] ● 外科(消化器・一般)病棟[8階]		● 神経内科・内科病棟[11階] ● 外科(心臓血管・呼吸器)・内科・救急病棟[10階] ● 脳神経外科・麻酔科・内科病棟[9階] ● 内科(消化器)・外科病棟[8階]
7階	● 整形外科・形成外科病棟		● 耳鼻咽喉科・整形外科・救急病棟
6階	● 院内学級(あさひ学級) ● 小児(小児科・形成外科・小児外科)病棟		● 眼科・小児科病棟
5階	● 総合周産期母子医療センター ● 産科病棟		● 精神科病棟
4階	● 産科・婦人科・内科病棟		● 移植医療支援センター ● 泌尿器科・放射線科病棟
3階	● 看護職キャリア開発コアセンター ● 医療情報部(電算機室) ● 第2～第6検討会室		● 高密度無菌治療部(無菌室) ● 歯科／口腔外科・BCR・救急病棟
2階	● 医師キャリア支援センター ● 新潟県地域医療支援センター ● 光学医療診療部(内視鏡室) ● 血液浄化療法部 ● 総合臨床研修センター		● 総合リハビリテーションセンター ● 生命科学医療センター(輸血室) ● 中央エコー室
1階	● 病棟玄関 ● 栄養管理室 ● 防災センター		● 薬剤部 ● 売店 ● 理容室 ● ATM
B1階 (エントランス階)	● 物流センター ● 入院病歴室		● 物流センター ● 病理解剖室 ● 霊安室
	西病棟	病棟	東病棟

外来診療棟



ヘリポート

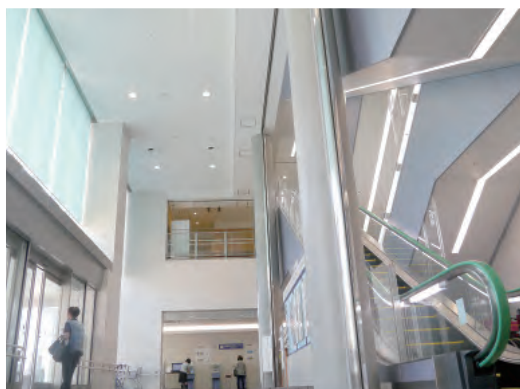
● 歯科 ● 医療安全管理部・感染管理部	
● 歯科	
● 小児科 ● 産科婦人科 ● 泌尿器科 ● 第1検討会室	● 小児外科 ● 麻酔科 ● 皮膚科
● 内科 ● 生理検査室	● 中央採血室
● 形成・美容外科 ● 脳神経外科 ● 乳腺・内分泌外科 ● 呼吸器外科 ● 放射線治療科	● 整形外科 ● 消化器外科 ● 心臓血管外科 ● 眼科 ● 放射線診断科
● 耳鼻咽喉・頭頸部外科 ● 地域保健医療推進部 ● エントランス・待合ホール ● 入退院センター	● 精神科 ● 医事課 ● 食の支援ステーション



中央診療棟

西診療棟

総合研究棟



12階

11階
8階

7階

6階

5階

4階

3階

2階

1階

B1階
(エントランス階)

図
内
部
図

● 高次救命災害治療センター・ICU

● 手術部

● 手術部
● 滅菌材料部門

● 放射線部(一般X線撮影室・CT室)
● 救急外来

● 放射線治療室
● MRI検査室
● アイソトープ外来

● プロトコールデーセンター
● 第1～第4会議室
● 緩和ケア室

● 検査部
● 病理部

● ちけんセンター
● 通院治療室
● 血管撮影室
● 遺伝カウンセリング室

● 外来カルテ室

● 生命科学医療センター

● 医療情報部

● 病院事務部
● 看護部事務室
● 病院長室

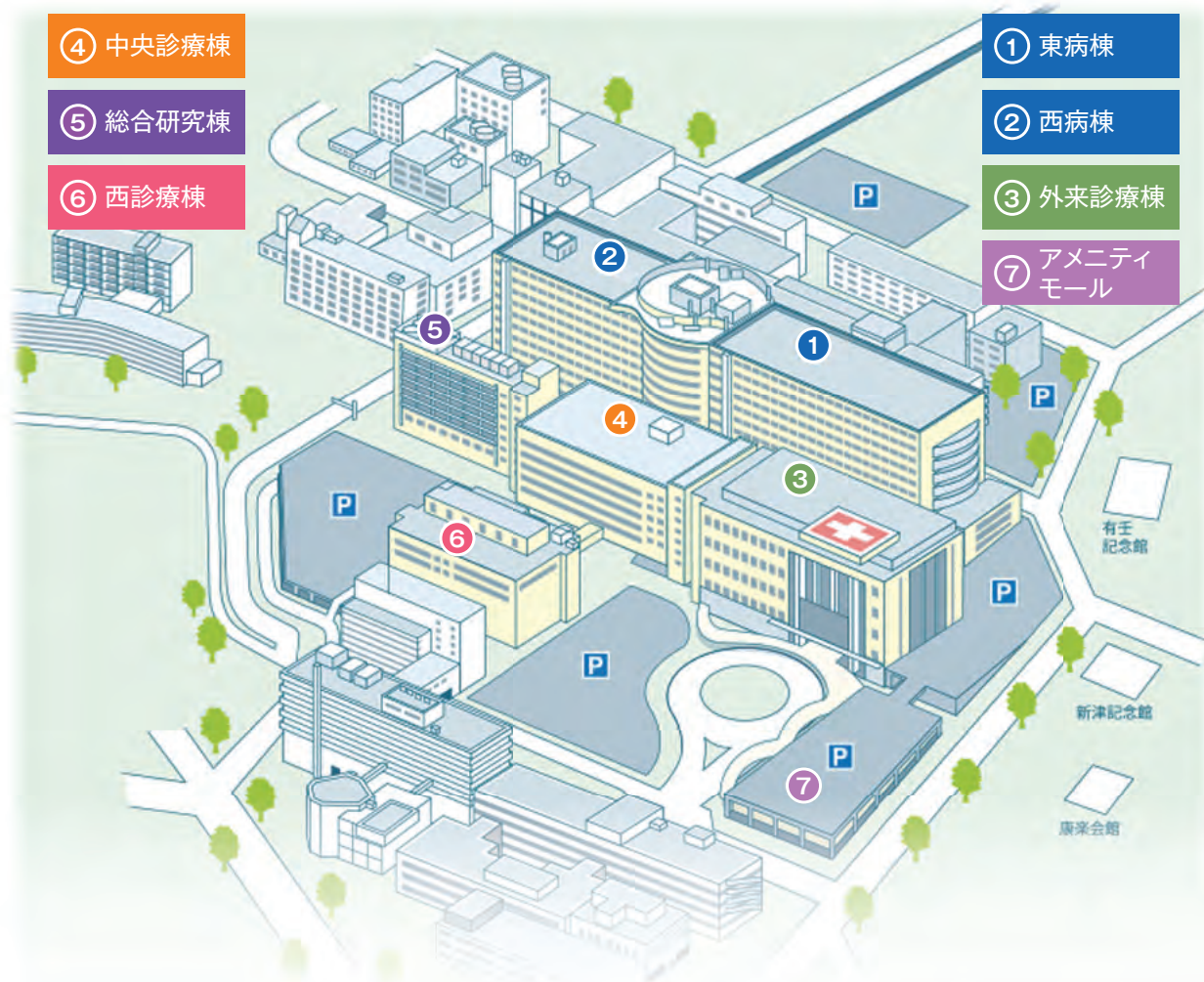
中央診療棟

西診療棟

総合研究棟

12

建物配置図



土地面積／73,304㎡
Area of Campus

建物面積／建面積:26,396㎡
Area of Buildings / Floor Area

延面積:120,051㎡
Total Area

(平成28年5月1日)

名称 Divisions	構造 Type of Structure	建築面積(㎡) Area of Buildings	建築延面積(㎡) Area	竣工年度 Completion Year
西病棟 West Ward	S-12-1	2,445	28,993	平成12年度 2000
東病棟 East Ward	S-12-1	2,069	23,027	平成17年度 2005
中央診療棟 Central Wing	R5-1	2,282	11,412	平成21年度 2009
西診療棟 West Wing	R-5	2,090	7,824	昭和60年度(平成23年度改修) 1985(2011)
外来診療棟 Outpatient Wing	R7-1	4,019	21,043	平成24年度 2012
総合研究棟 Administration Wing	R8-1	710	6,664	昭和52年度(平成20年度改修) 1977(2008)
アメニティモール Convenience store, Restaurant, Coffee shop, etc.	S-2	1,854	1,460	平成25年度 2013
新潟医療人育成センター Niigata Medical Professionals Development Center	SR-4	622	1,962	平成26年度 2014
中央機械室 Central Power Station	R-2	1,922	2,455	昭和51年度 1976
看護師宿舎 Dormitory for Nurses	R-4	850	3,294	昭和42年度(平成5年度改修) 1967(1993)
第2駐車場 Multi-level car parking tower	R-1	2,794	2,794	
第5駐車場 Multi-level car parking tower	R-2	3,921	7,847	
その他 Other		818	1,276	
合計 Total		26,396	120,051	



新潟大学医歯学総合病院平面図





新潟大学医歯学総合病院

〒951-8520 新潟県新潟市中央区旭町通一番町754番地

TEL.代表 025-223-6161 URL.<http://www.nuh.niigata-u.ac.jp>

MAP



交通

- 新潟駅(万代口バスターミナル)からバス利用 — ◆『新潟大学病院』バス停で下車(外来棟前ロータリー着)
4番のりばから出発する【新大病院線】乗車
※【八千代橋線】、【柳都大橋線】では本院にアクセスできません。
- ◆『市役所』バス停で下車(本院まで徒歩3分)
0、1、6番のりばから出発する市内バス及び8番のりばから出発する【鳥屋野線】乗車
※8番のりばから出発する【水島町線】、【上所線】では本院にアクセスできません。
- 新潟駅からタクシー利用 ————— 新潟駅万代口からタクシーで約10分
- 白山駅からタクシー利用 ————— 白山駅からタクシーで約5分(徒歩の場合は約15分)